

平成20年10月14日

国土交通省道路局長様

南幌町長 三好 富士夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標記の件につきましては、別紙のとおり提出いたしますので宜しくお取り計
らい願います。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- ・ 道路の必要性を判断する際、鉄道や航空網など各種交通機関を総合的に考えるべきであるが、北海道においては、道路がインフラの基
本であるため、道路をベースに総合的な交通網の検討が必要である。
- ・ 高規格幹線道路等の整備については、透明性、客觀性及び公正さを保ち、事業の各段階において地域住民等に対し積極的な情報提供に
努め、地域住民等の意見を反映させる場を設けるべきである。
- ・ 高速道路等の整備は、整備区間が連続していないため、一部の完成区間では交通量が少なく無駄な道路と見られがちである、今後は連
続的に整備し計画期間についても短縮されたい。
- ・ 北海道において道路交通網は、数あるライフルインの中でも最も重要であり、地域の発展向上、活性化を図り生活の安全・安心を高める必
要不可欠な社会資本であるため、早期の整備を要望します。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

北海道南幌町

○ 現状

- ・道路、橋梁等重要構造物の高齢化が進んでいる。
- ・冬季間の車道幅員の減少及び、雪山による視界不良。
- ・近年、国道 337 号線は大型車両等の交通量が増加しており、歩道が無いため住民・児童生徒の通行に支障をきたしている。
- ・高規格道路が早期に完成しなければ、他の幹線道路とアクセス出来ず、環境や経済、物資流通等が促進されない。

○ 課題

- ・老朽化した道路、橋梁の維持補修に多額の経費が必要となる。
- ・維持管理分野の技術的開発が必要である。
- ・除排雪費用及び、防雪柵整備費等が町財政を圧迫している。
- ・歩道の整備は徐々に進んでいるが、歩行者の安全確保を図るために早急に整備をお願いしたい。
- ・経済、物流の要である交通網の整備を早急に行い、道内の活性化を促す。

今後の道路行政についての意見・提案
②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

北海道南幌町

・北海道は、広域分散型のため都市間距離が長く、自動車交通を利用する割合が非常に高い地域であり、地域の人々にとって、高水準の道路に対する期待は大きいものがあります。医療・教育・福祉と言った分野における地域間のアクセス手段としても道路は非常に重要な役割を果たしております。年間を通じ生活の安全・安心を高める高水準の道路整備が必要であり又、高次医療のための道路ネットワーク整備は、地方都市の医療格差解消のためにも早期実現が必要あります。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④

北海道南幌町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
<ul style="list-style-type: none">・地域活力の向上	<ul style="list-style-type: none">・道央圏連絡道路	<ul style="list-style-type: none">・人流、物流(農産物、生産物等)の輸送	
<ul style="list-style-type: none">・少子・高齢社会 に対応した子育 て環境、バリア フリー社会の形 成	<ul style="list-style-type: none">・既設歩道のバリアフリー整備	<ul style="list-style-type: none">・高齢者、子供等の安全な道路利用	